



AMAZONE
アマゾーネ シードドリル
D9 AD



ローラードリルシステム (RDS)
発芽率の改善と増収を目指すシステム!!

RDSの利点 ウェッジングローラーによって均一に播種床をしめる。 + ローテックコルターによって播種深さを均一にする。 + エクストラハロー及びローラーハローによって覆土する。



※ティンの取付を変更することで、オフグリップティンとなります。

ヘクタールカウンター及び操作ターミナル

●AMACO (アマコ)



標準仕様のヘクタールカウンター

●AMALOG+ (アマログ+)



トラムライン制御
キャリブレーション
モード、ヘクタール
カウンター機能を
内蔵したターミナル

●AMATRON3 (アマトロン3)



AMALOG+の
機能に加え、播種量の
増減を行なうことが
可能なターミナル

■主要諸元表

型式		D9 2500 Special (スペシャル)	D9 3000 Special (スペシャル)	D9 3000 Super (スーパー)	D9 3500 Super (スーパー)	D9 4000 Super (スーパー)	AD 2500 Special (スペシャル)	AD 3000 Special (スペシャル)	AD 3000 Super (スーパー)	AD 3500 Super (スーパー)	AD 4000 Super (スーパー)
作業幅 (m)		2.5	3.0	3.0	3.5	4.0	2.5	3.0	3.0	3.5	4.0
移動幅 (m)		2.5	3.0	3.0	3.5	4.0	2.5	3.0	3.0	3.5	4.0
サフォークコルターの条数		15/21	18/25	18/25	21/29	24/33	15/20	18/24	18/24	21/28	24/32
サフォークコルターの条間 (cm)		12.0/16.6	12.0/16.6	12.0/16.6	12.0/16.6	12.0/16.6	12.5/16.6	12.5/16.6	12.5/16.6	12.5/16.6	12.5/16.6
ローテックコルターの条数		15/17/21	18/21/25	18/21/25	21/25/29	24/29/33	15/20	18/24	18/24	21/28	24/32
ローテックコルターの条間 (cm)		12.0/14.7 /16.6	12.0/14.3 /16.6	12.0/14.3 /16.6	12.0/14.0 /16.6	12.0/13.8 /16.6	12.5/16.6	12.5/16.6	12.5/16.6	12.5/16.6	12.5/16.6
ホッパー容量 (L)		360	450	600	720	830	360	450	600	720	830
ホッパー容量・増し枠付 (L)		—	850	1,000	1,200	1,380	—	850	1,000	1,200	1,380
機体重量 (サフォーク)	(kg)	630	690	780	918	1,070	632	668	668	905	1,047
機体重量 (ローテック)	(kg)	710	760	850	1,010	1,180	675	747	747	997	1,153
最低所要馬力 (kW/PS)		40/53 ※1	45/60 ※1	55/73 ※1	55/73 ※1	70/93 ※1	50/66 ※2	70/93 ※3	70/93 ※4	80/106 ※5	100/132 ※6

※1 単体使用での最低所要馬力です。
 ※2 KE2500スペシャル、ウェッジングローラーに搭載の場合
 ※3 KE3000スペシャル、ウェッジングローラーに搭載の場合
 ※4 KE3000スーパー、ウェッジングローラーに搭載の場合
 ※5 KE3500スーパー、ウェッジングローラーに搭載の場合
 ※6 KE4000スーパー、ウェッジングローラーに搭載の場合

※仕様によって写真と商品が異なる場合があります。
 ※この諸元は改良のため予告なく変更する場合があります。
 ※保証書はご購入先の販売店で必ずお受け取りください。

+

- 安全は中セキの願いです。
- 製品の取り扱いに当たっては商品に添付されている「取扱説明書」をご熟読のうえ、安全に注意してご使用ください。
 - 事故や故障を未然に防ぐため、点検整備を必ず行なってください。
 - ヘルメットは必ず着用し、作業に適した服装で安全確保を心がけましょう。
 - 無理な運転は商品の寿命を縮め、事故や故障の原因となることがあります。



井関農機株式会社

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号

製品についてのご相談・お問い合わせは下記のお取扱店にご連絡ください。

50年以上にわたるマーケットリーダーとしての経験の集大成! 世界で認められたコンビネーションドリル!

直装式シードドリル D9



D9は単独あるいはパワーハローとオプションのリフトパックを組合せて、播種作業が可能なドリルシーダーです。
「コンビネーション作業」では、作業効率を飛躍的に向上させます。作業幅は2.5mから4.0mまでとなっておりますので経営規模に合わせた仕様を選択できます。

作業体系に合わせた播種が可能



リフトパックは、D9とパワーハローKEモデル、カルチベーターKGモデルとの組み合わせを可能とします。
工具を使用せず、D9を単独での播種に切り替えます。

ADはパワーハローに搭載することで「コンビネーション作業」可能なドリルシーダーです。コンビネーション作業を行なうことで、作業効率を飛躍的に向上させます。作業幅は2.5mから4.0mまでとなっておりますので、経営規模に合わせた仕様を選択できます。



搭載式シードドリル AD



確実かつ精密なサフォークコールドター仕様



コールドターサポート

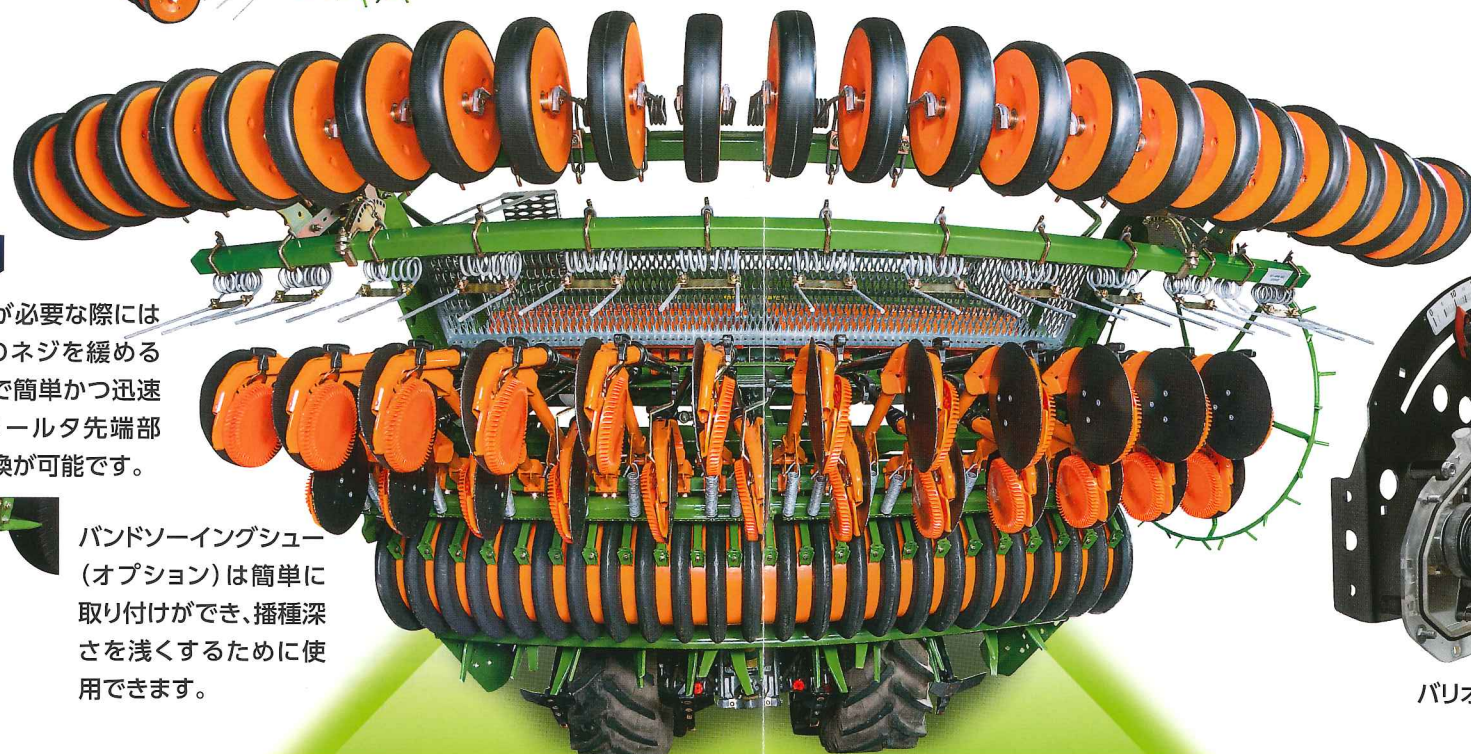
サフォークコールドターはプラウ耕での播種床、あるいは夾雑物が少ない播種床に適しています。
鋳物製のコールドター先端部はきわめて長寿命です。
コールドターサポートは本機を降下させたときの詰まりを防止します。



交換が必要な際には1本のネジを緩めるだけで簡単かつ迅速に、コールドター先端部の交換が可能です。



バンドソーイングシュー（オプション）は簡単に取り付けができ、播種深さを浅くするために使用できます。



コントロール10



コントロール25

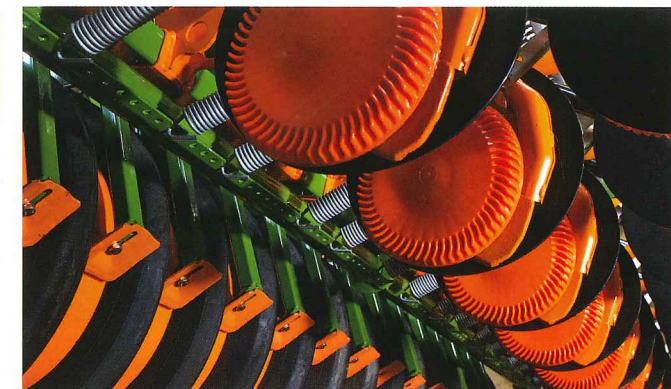
夾雑物に強い2種類のローテックコールドター

オレンジ色のディスクには2つの役割があります。一つは、播種深さ調整、3段階で調整可能です。また、コールドター全体の深さ調整機能と合わせることで、ユーザーの希望する播種深さに、1条ずつ調整することが可能です。
もう一つの役割は、クリーニング機能です。オレンジ色のディスクは、弾力があり、黒いコールドターと同時に回転することで、夾雑物の引きずりや土の付着を防止します。

※コントロール10及び、コントロール25、どちらかの選択となります。

これまで250,000台以上の出荷実績! アグリテクニカで銀賞を受賞!

ローテックコールドターは極めて正確な播種深さを実現しました。播種深さは、接地面10mm幅のコントロール10、または接地面25mm幅のコントロール25によってコントロールされます。黒いディスクコールドターとコントロール10及びコントロール25によって、播種深さを工具なしで迅速かつ、簡単に調整することができます。



エクストラハロー仕様



播種溝の覆土と整地を行なうエクストラハローは、個々に可動するため、圃場の起伏にも追従し、均一な覆土を実現します。ハロー圧は、ピンを差し替えるだけで簡単に調整することができます。

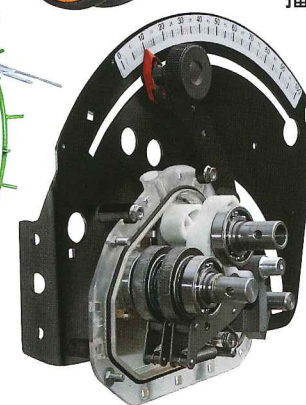
ローラーハロー仕様



播種溝を鎮圧することで理想的な発芽条件を実現します。AD/D9はローラー圧とコールドター圧を独立して調整可能なので、ユーザーが希望する播種深さ、鎮圧の強さに調整可能です。

希望通りの正確な繰出し!バリオコントロール!

80mmのコントロール種子繰出しホイールと、新たに設計されたボトムフラップ、および繰出しハウジングとの組み合わせそして、バリオギアボックスによって、ユーザーが希望する播種量を、正確に繰出します。



バリオギアボックス



AMAZONE